

国指定史跡

松ヶ岡本陣



ご観覧のご案内

山形県鶴岡市羽黒町 松ヶ岡開墾場

- 開館日 4月中旬～11月中旬 ※要予約
- 開館時間 午前10時～午後3時
- 見学料 お一人様：100円(中学生以下無料)



松ヶ岡本陣



庄内藩主となった酒井家第三代忠勝公は元和8年(1622)に入部し直ちに仮殿を建ててこれに住み、居城の拡張整備をはじめた。

仮殿は、高畑御殿と呼ばれていたが、居城の竣工に伴い藩主はこれに移り、この御殿は子息達の居城としていた。

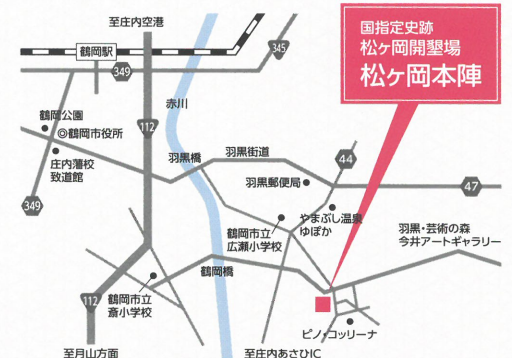
貞享3年(1686)、その中の一棟を藤島村下町(現・鶴岡市藤島字西川原)に移し、藩主江戸往復の際の休憩所とし、御茶屋と称した。

明治5年(1872)、松ヶ岡開墾事業の始まるにおよび現在地に移築、集会所兼事務所とし、本陣と称して今日に至る。

主屋は木造平屋建て、寄せ棟造り茅葺き屋根で南面には玄関が張り出している。平成10年度から、3カ年に渡る半解体保存修理を行い、平成13年3月に竣工した。

平成28年(2016)4月、日本遺産「サムライゆかりのシルク」の構成財産に認定されました。

Access



- 山形自動車道 鶴岡ICより25分
- 山形自動車道 庄内あさひICより20分
- 鶴岡駅より20分 ○庄内空港より30分

無料駐車場
約150台

